令和4年 制定刀法・審判講習特集

発行日:2022年(細44)1月

…◆第64号◆… (P-1) 発行:一般財団法人 日本抜刀道連盟 企画・構成・編集:広 報 部

…事 務 局… 〒130-0026

東京都墨田区両国 2-21-5 酮タイカンフラサ802号

☎:03-3631-5851 FAX:03-3631-5852



2022 New Year Нарру

修錬と絆"…"絆と連帯"

武道の源流を為す、抜刀道 "真剣刀法"を 日本の武道文化遺産の"正統抜刀道"として後世に残すべく

孤軍奮闘する連盟本部役員の横顔





財団代表理事 速盟 会長茂



財団理事 連盟 副会長兼 広報部長 島正夫



財団理事連盟副会長 事務局長 岡本光正

泰 雅





財団 評議員 連盟 相談役 中世古 勝司



会財計団 関理 原事



崇教

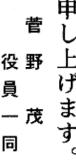


教務部付医師 杉田



お祈り 連盟会長 菅

役 野 員 一茂





連盟 参



小林 克次 已長



田務部 輝次



田務

------ 教務部員 ♦------





併せて、

本連盟の発展を心

から

益

々

0

御

海

健

康

長野 僑



財団評議員



員齲鴨 団材 福蘭



藤本 佳嗣



陳永隆



猪膝 武士





蘇原 弘通



小林昭夫



一件逐車里香



会計 補佐 甲野ルリ子

会報64号は、連盟会員一人一人の"足跡と思い出"を残す 『145頁から148頁』 の"孤軍奮闘制作"の4頁構成です…。 広報活動は、連盟組織の《要》であり、連盟本部は"全支部…連盟会員分"を届けるので、支部長各位は 《会員配布の徹底》 を願います。

- 145 …◆広報 部長◆…

発行:一般財団法人 日本抜刀道連盟 企画・構成・編集: 《広 報 部》

令和4年度 制定刀法伝達講習会 …

審判講習会 実施記録

於:神奈川県立武道館



より手際よく進行が行われた…。 あり手際よく進行が行われた…。 神心に活発に行われた…。 神心に活発に行われた…。 神心に活発に行われた…。 神心に活発に行われた…。 神心に活発に行われた…。 神心に活発に行われた…。 極動の はお、講習会の実力、制定刀法伝達 利用条件を厳守し、制定刀法伝達 利用条件を厳守し、制定刀法伝達 利用条件を厳守し、制定刀法伝達 真りに進められ、関連が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。 はり手際よく進行が行われた…。

|界を震撼さ

と力強い激励の挨拶があった…。ぎの様に、会長としての指導理念の演習会の実施意義について連盟を加着へのコロナ関連騒動の中で参加者へのコロナ関連騒動の中で連盟会長から連盟の次世代を担う書講習会開会にあたり、菅野 茂書講習会開会にあたり、菅野 茂





制定刀法 伝達講習令和四年一月十六日 新春

◆本部:相談役:中世古 勝司 ◆会長.菅野 茂 ◆副会長/旅網:中島正夫 ◆副会長/蘇鵑 岡本 光正

◆宇都宮英信館:山口 博 ◆さいたま尚武館:小林 克巳 ◆士成会:堀内 城夫・中村 智・石川 順一

◆英明会:柴田 輝久・佐藤亜里香・増田 幸弘・丸山 貴文・山口 達弘・稲垣 達哉・榎 正乃

♦東京英信会:大塚 晋二,滕田 僚 ◆藤沢支部:小林 昭夫 ◆聖心塾:赤星 進一

♦浜松支部:奈良 武 ◆島根抜刀道:藤原尚樹 ◆福岡支部:橘薗 一 ◆高知抜刀道:境 泰雄

◆八千代支部: 藤原 弘通 ◆埼玉武蔵会:杉田 秀幸・長津 早菌 ◆土成会:甲野ルリ子

◆広幸長 [誰もが気づかない発想] ただ単に活字を"見るのではなく"… 50 cmほど難して会報の1枚を除めてはしい…!。 写真を挟んで活字を破構に — 1 4 6 一 巧みに組み合わせ、絵画を眺める様な『絵もの発想』で一枚の作品として"銭成・編集"がなされています。 抜刀道を通じたご自分の人生記録をセロケース入れて机の 片塊に飾るも良し。 名親がわりに"COPY"して記念に配寄するも良し。この様な"男のロマン"を繋手に抱き"連盟発展"の為、日々真夜中まで会報作りは続きます…。

···◆第64号◆··· 連盟会報

発 行:一般財団法人 日本抜刀道連盟 企画・構成・編集:広報 部

今回の『制定刀法伝達講習・審判講習』は、境 教務部長を中心に 段位別講師陣の実技演武を通じ、所作要点を明確にしながら進められた後、 下記の先生方により"段位別に別れた個人指導"を行い、研修内容の充実を図った。

♦段位別講習 講師♦

6段以上 担当講師 菅野 会長

4・5段 "

境 先生

2・3段 #

橘園 先生

初段以下 "

柴田 先生





我々が"試合・審査"に挑む場合 『審判・審査の眼』は 何処を見ているか…"具体的" な《刀法所作》の解説を行う

■ 今回の制定刀法·審判講習は「座学と 実技」に分けて行われ講習会は、抜刀道 の修錬と同様に、単に人から"おさわる" の気持ちでなく…"盗みとる気持ち"で 『自ら…学びとり』

支部に持ち帰り、講習の成果を実稽古で "実践し修錬"する処に"価値"がある との講師陣が激励する気持ちと期待する 姿が感じとれた…。



♦審判旗の表示♦

審判員は、下記の方法により"審判旗の表示"を行う。

- ① 主審の《判定!》宣言により、勝者側の旗を 【体側上方45度の一直線】に上げる…。
- ② 主審の《勝負あり!》の宣言と同時に「主審・副審」 共に素早く旗を下げる…。



 英明会 柴田輝久先生を中心に 活躍する《準備委員》の雄姿 ◆

菊作り 菊みるときは 陰のひと

互いの感謝の気持ちから『修錬と連帯』の心が生まれる年。 肌寒き早春の武道館の片隅で、講習会実施の陰には準備委員の 活躍が目覚ましい…。

早朝から会場への仮標の運び込みを初め、会場設営・受講者が使用の仮標セットと撤去。講習終了後の会場の清掃等々…。

選手が帰路に入り"会場を離れても"準備委員の労は続く…帰る際には『御苦労さん! … お疲れさん!』と、一声かけて 《修錬と絆・絆と連帯》のチームワークを構築して行こう…!。

…◆第64号◆… 会 (P-4)

発 行:一般財団法人 日本抜刀道連盟

企画・構成・編集:《広 報 部》

◆実践は論を制す◆

本研修で気づいたこと、学んだことを支部での 後進の指導育成に《実践》で示し活かしてほしい!

た選集 選手は 対し し審 (3)(2) (1) (3) (2)(1)

技外 斬技斬斬指 っ個 つ突定 修 練 た別たの技 鯟 術見 後の位姿の 度 重点項目 の所置勢所 の深さ 숲 は終わりなく、 た修錬を積み のみに走らず《 (抜刀・) の良否・ 作違 競 したと錯覚し Ħ, ũ 技 構え・ 姿勢 (具体的 ・角度・切断面のが・間と間合い・足の / 派 心 ・ 連 武 中 4 判

(制定刀法教本に忠実な所 り上げ技・体の躱し) ・間と問合い・1・礼法・品位・1 な留意点) 足 \blacksquare の付 運び 作 Ü 技の冴え

した『優心と我執』、心身を鍛練する。、心身を鍛練する。心・技》の修得に心心・技》の修得に心 酿 点

Tucotoの留意点は何 ここで審判の判定基準は た角度からみられ審判判定さ をは大会に出場し気づく事 はそんな事に気づいてに はそんな事に 世代 Ø の継承に期待される私達の留意点は何処か…、この判定基準は、何処が「られ審判判定されている出場し気づく事は、審判事に気づいてほしい…。 連 盟 重 要 ربا : 事だ 指導 ・、このだいる事 部判の ・・。今 達 ではないか…。 今回の講習会に参加された 今回の講習会に参加された の目は自分の思惑とは違っ 事に気づくであろう…。 事に気づくであろう…。 事に気づくであろう…。 逕

判

Ø

心

意

ハリ』ある判定の紅白旗による 大会を盛りたら《会場の 集

上緊

で

す

感の《

れ凛

の確

|心意気と闘魂を高揚させ、| |な判断による態度!| の中か

窓》が生まれ、金剛団の窓の上げ下げ、公子には元気を開団の窓のでは元気を表しています。

な、かつ選手のなり、なよく勝敗の気を行ってほり、この、主審の

はしい…。の宣言をし、元の宣言をし、元の

元気で

事メ判

リ貿

ハの

か

審まー判れ年

生行

れます…。

錬

O

成

果を発

表する

競

技

(試合)

は

真剣な緊張

64321

作

(例)抜き打ちと抜きつけ

等

O)

違

い

が新り口。 がれない

Ļ١

場

気

位

切違っい

先

Ø

高さと残心。

この定特ら修

表に

気で

世界を未だに震撼させる「コロナ&オミクロン株」が暴れる中ではあるが 我が連盟は『感染予防・施設利用条件』を尊守し今回の講習会を実施したが、 この機に講習会で『学び体験』した、貴重な修錬の神髄を「会報P-4」に 記すので…、この講習研修会の結果を《抜刀道の修錬》と同様に互いに自己 のものにし《実践》して行こうではないか…。

を単成に

め仮

取練する。 の修得に心掛け、創ける…絶対安全のA

剣確

競技《開始·終了》時の"審判留意点"

選手(赤)・(白)交互に競技の場合

「赤・白」の両選手は、開始線の前に立つ。② 主審は起立し「(赤)始め」の号令を発する。

払

Ļ١

技

主審の(赤)始めの号令で(白)は、一歩後退する。④ 演武が終わり開始線に戻る。

この時(赤)が、開始線に戻ると同時に(白)は、一歩前に出て(赤)と開始線上に並ぶ。 主審は起立し「(白)始め」の号令を発する。⑦ (白始め)の号令で(赤)は一歩後退する。

(白)演武が終わり開始線に戻る。 ⑨(白)が開始線に戻ると同時に(赤)は一歩前に出て(白) 開始線に並び審判判定を待つ。⑪ 主審は起立し、元気よく判定結果を発する。

赤の勝ち ⇒ 勝負あり!…。 ♦《例》【判定!…】 3対0(レイ)



中長 Œ 広 報 夫 部

選手(赤)・(白)同時競技の場合。

① 選手(赤・白)は、開始線に並ぶ。

"始め"の号令を発する。 ② 主審は、起立し元気よく

- 両選手、演武が終わり開始線に戻り《審判判定》を待つ。
- ④ 主審は起立し、元気よく判定結果を発する。
- (赤) の勝ち ⇒ 勝負あり。 ⑤ ♦ 判定:《2対1》 (③ 両選手は一礼し退場する…)

会報発刊方針 《企画・構成・編集》 は、愛読する連盟会員の立場に立って 『読み易く・親しみ易く』 広く連盟組織活動を伝える為に ― 1 4 8 ― 独特の発想で…"視覚"による、目からの"正確な情報"を提供したいと、ふんだんに"スナップ写真を使い 《構成・編集》 をしています…。 便り♦